

# 沼津西ロータリークラブ



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

2021-2022 年度・クラブテーマ

## 「和衷協同 ニューロータリー」

会長 山本 宜司 / 幹事 宮島 賢次

第 1416 回 第 31 巻 18 号 2022 年 4 月 07 日

例会プログラム

■ PETS 報告 次期会長・幹事 ■

### 4 月のプログラム

1417 回 12:30 4 月 14 日(木)	インターアクト年次大会 DVD 観賞 奉仕プロジェクト委員会 理事会 ⑨
1418 回 12:30 4 月 21 日(木)	会員のための未来 Design セミナー 参加報告 成田 みちよ 君
4 月 28 日(木)	祝日週休会
5 月 05 日(木)	祝日休会

例会場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37  
アクアガーデン迎賓館沼津  
TEL 055-920-5200

事務局 久松会計事務所内  
TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600  
E-mail : numawestrc@gmail.com

例会日 毎週木曜日 12:30 点鐘

広報委員長 成田 みちよ / 編集者 成田 みちよ

## 会長挨拶

● 会長 山本 宜司 ●

皆さんこんにちは

4 月 7 日木曜日 2 か月ぶりの例会再開となりました。その間に季節は冬から春に移りました。

3 月に見る桜はほどこなく愁いを感じ、4 月に見る桜は希望を感じます。私の会長としての任期もあと 3 か月です。残りのプログラムがコロナに負けることなく実行できるように希望をもって活動していきます。

先日 4 月 3 日(日) 2022 年度米山奨学生世話クラブ会長・カウンセラーオリエンテーションに出席してきました。4 月より米山奨学生の曹 鑫鑫君 29 歳です。世話人(カウンセラー)は引き続き鈴木和憲さんをお願いしました。来週には例会に出席します。例会に来た時には皆さん積極的に声をかけてあげてください。

今日の例会は PETS (会長・幹事エレクト研修セミナー) 報告です。土屋会長エレクトは PETS を受けて 7 月からの新年度に向けて希望に満ちてわくわくしているのではないのでしょうか。昨年に続きリモート開催でしたが、昨年私はパソコンの前で緊張しながら会長職という重みや不安を感じながら PETS を受けていたのを覚えています。

さて、4 月は「母子の健康月間」です。2021-2022 年度シェカール・メータ会長は 4 月のメッセージの中で、「ロータリーがもっと成長する中で、もっと行動する機会は今後も数多く訪れることでしょう。

母親と幼児の健康を支援する活動を検討する絶好の機会です。世界中の女性と子供が高い医療を受けられるようにすることはロータリーにとって重要な取り組みであり、また、女兒のエンパワメントのイニシアチブとも見事に噛み合います。この重点分野において様々なクラブが素晴らしい取り組みを実施しています。さらにもっと行動する方法を是非ご検討いただきたいと思います。世界はロータリーを必要としています。今こそ、その期待に応えるべきです。」と述べています。今ウクライナでは水も食料もなく母子が助けを求めています。皆さん期待に応えましょう。

### 出席報告 会員数 27 名

例会	会員数	出席数	出席率
1416 回	26 名	21 名	80.77 %

### ●欠席者(5名)

本村文一、永井克彦、成田みちよ、下田朗弘、鈴木博行

### ●他クラブへの出席者

山本宜司、鈴木和憲、成田みちよ  
(4/3 米山記念奨学生 オリエンテーション)

## ●スマイル報告

- 1.宮口雅仁、2.芹沢和子、3.重光 純、4.山田和典  
誕生日のお祝いありがとうございます。
- 5.芹澤貞治、6.井上武雄、7.鈴木和憲、8.山本宜司、
- 9.山田和典：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
- 10.杉山恵嗣：妻のバースデーのお祝いありがとうございます。
- 11.宮島賢次、12.植松 正、13.瀬川ゆう子、14.鈴木和憲：入会記念日のお祝いありがとうございます。
- 15.鈴木良則、16.芹澤貞治、17.久松 但、18.杉山真一、
- 19.杉山恵嗣：お久しぶりです。
- 20.植松 正：所用により、早退します。

## 幹事報告

### 1, 他クラブの例会変更等

- ① 富士山吉原 RC：4月07日(木) お花見夜間例会を通常例会に変更 MUなし  
4月21日(木) 祝寿の会のため西山温泉慶雲館に変更 MUなし

- ② 沼津柿田川 RC：4月06日(水) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会 MUなし

### 2, 報告・連絡事項

- ① 4月15日(金)富士山吉原 RC 主催で、ロゼシアター小ホールにて「ウクライナ人道支援 チャリティーコンサート」が開催されます。  
別紙案内をご覧のうえ本日中にお申し出ください。

- ② 地区研修・協議会が4月24日(日)13:00~16:00 オンライン開催されます。

- ③ 地区大会2日目が5月22日(日)13:00~16:20 甲府の YCC 県民ホールで開催されます。  
参加希望者は本日締切のため例会終了までに事務局までお申し出ください。

なお、当日は行き帰りとも沼津北 RC の大型バスに同乗の依頼をしていましたが、沼津北 RC の参加者が多く(30名)当クラブ単独となりましたので、参加者同士での相談となります。

(交通手段も本日締切)

また、昼食の用意はありませんが、夕食は恒例の大懇親会を行わずお弁当を持ち帰りとなります。

- ④ 次週は理事会があります。理事の方は提案資料の提出をお願いいたします。

## ★ 臨時理事会報告 ★

### 1, 報告事項

- ① 内田逸美会員より4月7日から4月末日までの休会届けが提出されました。

・ 仕事取引先要請による → 承認

## PETS 報告



### 2022-23 年度 会長 土屋 昌之 君

今年度の PETS は、Zoom でのオンライン開催となりました。開会の後に、高野研修リーダーによる「ロータリーの多様性・公正さ・インクルージョンの取り組み」についての講話がありました。30 分の講話で理解するには奥が深い内容なので、次年度が始まるまでにしっかりと理解し、それをクラブ活動にどうやって落とし込んだらいいのか、しっかりと考えていきます。

また、会長の役割として「クラブを効果的運営により元気にし、年度よりもさらにクラブを充実させて、次年度の会長にバトンを渡すこと」というお話をいただき、PETS に参加し、お話を聞くことにより、次年度の活動をイメージしそれを実現する準備の気持ちがより芽生えてきました。

昼の休憩の後に、各グループに分かれてのミーティングを行いました。

ジェニファー・ジョーンズ次期国際ロータリー会長のテーマは「IMAGINE ROTARY」、地区の運営方針「絆を深めて、ロータリー活動を再開しよう」について、それぞれどう受け止めたか意見交換を行いました。

また、次年度は第2にグループで合同奉仕作業を行う旨の発表があり、それについても意見交換を行いました。

今回の PETS の内容をしっかりと理解し、充実したクラブ活動ができる様、しっかりと準備をしていきたいと思えます



## 2022-23 年度 幹事 渡邊 勝也 君

3月21日(月)にZOOMにて開催されました、PETSに参加させて頂きましたので報告します。10時30分からの本会議1が始まりましたが、最初入室できず途中からの参加となってしまいました。

午後の部で、第2グループでのミーティングを行いました。

まず初めに次期RI会長のテーマ『イマジン ロータリー』についてです。

このテーマについては、抽象的でなかなかクラブに反映しにくい、伝えにくいとの意見が出ました。

このテーマのもとで活動となると、なかなか難しいような気がしますが、今コロナ化で例会も開催できない、集まる事ができていないので、会員相互のコミュニケーションも図れない状況です。やはりオンライン例会で進めていくのかも必要ですけど、実際に会って例会を開催するのがいいと私は思っております。

その他の議論としましては、浅原ガバナーエレクトの次年度重点方針としまして、『合同奉仕事業』について話がありました。これは、いくつかのグループに分かれて合同での奉仕事業を考えて下さいとのことでした。11月の地区大会で発表したいとのことでした。その他、私もこの間受講いたしました『RLI』をクラブ活性化のために全会員に促してほしいそうです。

## お知らせ

山本会長の川柳が、4/12の山梨日日新聞に掲載される事になりましたことを、皆様にお知らせ致します。





# 沼津西ロータリークラブ

奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

2021-2022 年度・クラブテーマ

## 「和衷協同 ニューロータリー」

会長 山本 宜司 / 幹事 宮島 賢次

第 1417 回 第 31 巻 19 号 2022 年 4 月 14 日  
例会プログラム■ インターアクト年次大会 DVD 鑑賞 ■  
奉仕プロジェクト委員会 理事会①

### 4 月のプログラム

1418 回 12:30 4 月 21 日(木)	アクアガーデン迎賓館 会員のための未来 Design セミナー 参加報告 成田 みちよ 君
4 月 28 日(木)	祝日週休会
5 月 5 日(木)	祝日休会
1419 回 12:30 5 月 12 日(木)	アクアガーデン迎賓館 地区協議会報告 地区協議会参加者 理事会②
1420 回 12:30 5 月 19 日(木)	アクアガーデン迎賓館 ガバナー補佐期末訪問 太田 義隆ガバナー補佐
1421 回 12:30 5 月 26 日(木)	アクアガーデン迎賓館 薬物乱用防止の卓話

例会場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37  
アクアガーデン迎賓館沼津  
TEL 055-920-5200事務局 久松会計事務所内  
TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600  
E-mail : numawestrc@gmail.com

例会日 毎週木曜日 12:30 点鐘

広報委員長 成田 みちよ / 編集者 成田 みちよ

## 会長挨拶

● 会長 山本 宜司 ●

皆さんこんにちは。

今日の会長挨拶は先日毎日新聞 4 月 3 日静岡版に私の知り合いのことが掲載されていたのでご紹介したいと思います。

「箸講師」土屋亜里沙さん 41 歳の方です。

日本箸文化協会が実施する「箸講師」の認定資格を県内で唯一持つ。箸の持ち方を子供らに教える「箸の伝道師」として約 15 年、活動を続ける。

箸文化協会は箸の伝統的な持ち方を継承する目的で

2008 年に設立。箸講師を取得したのも 08 年ころ。

箸を使いこなしている当時 2~3 歳の長女を見た保護者らが教え方を訪ねてきたのがきっかけだった。「箸の持ち方を教える需要もあるのか」と思い、筆記試験や実技試験などを経て資格取得に至ったそうです。

資格を持つ人は全国に約 30 人。協会は「積極的に活動する土屋さんのような存在は希少。大変ありがたい」と評価する。地域や PTA 主催のイベントなどを訪れ、子供らに箸の持ち方を教える。コロナ禍になってからはオンラインにより、東部地域から県全域に活動が広がった。

「家庭での時間が増えたことで、箸の持ち方に目を向ける人が増えたと思う」と手ごたえを感じているそうです。参加者を飽きさせないように、野球バットの廃材を利用して水性ペイントで色を塗って製作する時間なども設けて親子に向けて教える時もあるそうです。「子供が持ち方を知らない時、親がそもそも持ち方を知らないケースが多い」ためだそうです。この土屋さんの本業は、グルメ街道で創業 30 年の飲食店「串屋」の 2 代目社長です。大学では日本食を海外に広めるためのビジネスを学び「人生の節目と食事はセット。楽しくなるようなおもてなしをしたい」と語っています。子供の写真を品書きに入れたり、曲に合わせて花火ショーを披露したりしています。ボランティア活動にも熱心で、毎年 3 月 11 日東日本大震災のチャリティー食事を開催し、詩の朗読や本の紹介なども行っています。

一度訪れてみてはいかがでしょうか。

### 出席報告 会員数 27 名

例会	会員数	出席数	出席率
1417 回	25 名	19 名	76.00 %

### ● 欠席者 (6 名)

久松 但、下田 朗弘、杉山 恵嗣、鈴木 博行、  
渡邊 勝也、山田 和典

### ● 米山奨学生

曹 鑫鑫 君

## ●スマイル報告

- 1.本村 文一：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
- 2.山本 宜司：ロータリー川柳、新聞掲載、ありがとうございます。
- 3.永井 克彦：すみません。先週、お休みしました。
- 4.芹沢 和子、5.成田 みちよ：所用の為、早退させて頂きます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

- ① 富士山吉原RC：4月21日(木) 祝寿の会のため西山温泉慶雲館に変更 MUなし

### 2. 報告・連絡事項

- ① 5月22日(日)開催の地区大会は、会長・幹事2名の登録となりました。
- ② 米山梅吉記念館春季例祭が4月23日(土)14:00～久し振りに開催されますので是非ご参加ください。
- ③ 本日は例会後理事会がありますので理事各位は出席をお願いいたします。

## ★ 理事会報告 ★

### 1. 報告事項

- ① ウクライナ災害救援基金について、本日迄の個人寄付金とクラブを合わせて21日までに地区の2620 災害支援本部の口座に振り込みます。

### 2. 協議事項

- ① 5・6月度の座席表について SAA 鈴木和憲 君  
・別紙座席表 → 承認とする。
- ② 5月度例会プログラムの件  
クラブ管理運営委員長 土屋 昌之 君  
・別紙プログラム → 承認とする。
- ③ 5月8日(日)の千本浜清掃について  
奉仕プロジェクト委員長 杉山 恵嗣 君  
クラブ管理運営委員長 土屋 昌之 君  
・別紙計画書 → 杉山君が欠席の為次週まで保留
- ④ 5月21(土)・22日(日)の地区大会について  
幹事 宮島  
・交通費：自家用車(現地タクシー代+α)  
(地区交通費基準による)  
・宿泊費：会長・幹事/東横INN 甲府駅南口Ⅱ  
・登録料：会長・幹事のみ  
・RI 理事歓迎晩餐会：会長・幹事
- ⑤ 5月14日(土)開催の静岡第2グループ新旧会長・幹事会について 幹事 宮島  
・旧会長・幹事の参加費 支出 → 承認とする。
- ⑥ 4月23日(土)米山梅吉記念館春季例祭出席について 幹事 宮島  
・祝儀 支出 → 承認とする。

### ⑦ 鈴木博行君の容態について

- 会員増強維持委員長 植松 正君  
・ご子息の考え → 単独の外出を控えさせたいので、6月末日まで休会としたい旨を預かる  
→ 承認とする。

### 3.その他

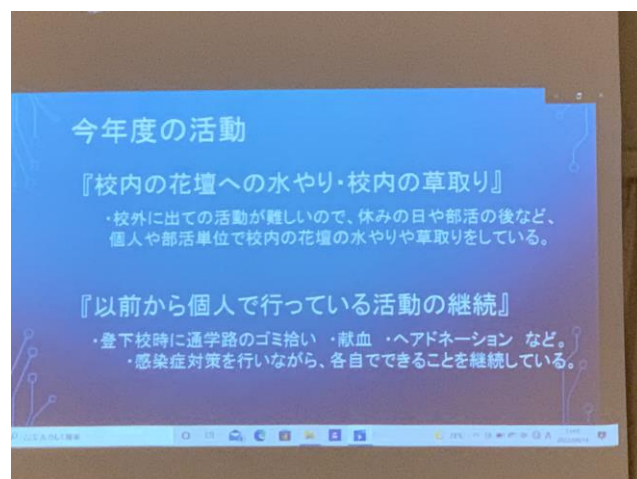
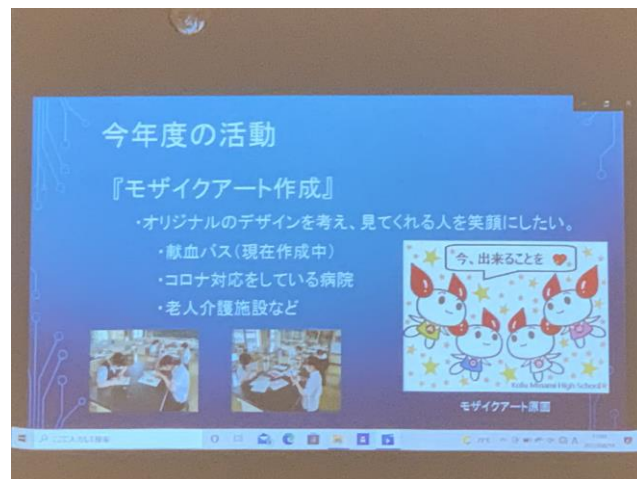
- ① 6月のバス旅行は、今後の新型コロナウイルス感染症の流行および諸行事都合を勘案し決める。

## インターアクト年次大会 DVD 鑑賞



クラブ管理運営委員長  
土屋 昌之 君

来年度のIAC年次大会では、加藤学園高等学校が主催となります。他校のIACが日頃どんな取り組みをしているのかDVDにまとめた物が送られてきましたので、DVD鑑賞をさせていただきます。





### インターアクトクラブの概要について 奉仕プロジェクト委員長 杉山 恵嗣 君

インターアクトクラブの意味を改めて確認してみました。

インターアクトクラブは、学校や地域社会での課題に取り組むために結成する大学入学前の12歳から高校卒業までの青少年のためのクラブである。

インターアクターは、インターアクトクラブで奉仕活動を行い、リーダーシップのスキルを身につけ、新しい友人をつくる。

インターアクトクラブは、提唱ロータリークラブとともに、毎年、少なくとも二つの奉仕プロジェクト(一つは地域社会を支援するプロジェクト、もう一つは国際理解を推進するプロジェクト)を実施する。

インターアクトクラブは、所在する地区内にある一つ又は複数のロータリークラブにより、結成、提唱、指導監督される。少なくとも一つのロータリークラブが、提唱クラブの役割を務めなければならない。

全てのインターアクトクラブは、国際ロータリーによる認定を受けなければならない。提唱ロータリークラブは、毎年、そのインターアクトクラブに関する最新情報を提供しなければならない。

インターアクトクラブは、学校を基盤とすることも、地域社会を基盤とすることもできる。(ロータリー章典41.010.引用)とされています。

また、標準インターアクト・クラブ定款による目的は、

- ① 建設的な指導力を養成し、自己の完成を図ること。
- ② 他人に対する思いやりと、他人の力になる心構えを奨励し、これを実践すること。
- ③ 家庭と家族の重要性に対する認識を涵養すること。
- ④ 個人の価値を認める考え方に立脚して、他人の権利を尊重する観念を養うこと。
- ⑤ 個人的成功のためにも、地域社会の改善のためにも、さらには団体としての業績を上げるためにも、各人が責任を負うことがその基本であることを強調すること。
- ⑥ 自己能力の開発、時間管理、個人の財務管理を含む生活技能を養成すること。

- ⑦ すべての有用な職業は社会に奉仕する機会であるとして、その品位と価値を認識すること。
- ⑧ 地域社会、国家および世界の問題についての知識と理解を深める機会を提供すること。
- ⑨ 国際理解と全人類に対する善意を増進するために、個人として、また団体として、進むべき道を切り開くこと。  
となっています。

日本においては、高等学校のボランティアクラブ・サークルとしておかれることが一般的である。

また、日本においては、1963年6月27日に結成された仙台育英学園高等学校(提唱、仙台東RC)が第一号で、翌日(1963年6月28日)京都市立西京高等学校で結成されました。

また、インターアクトクラブは、将来のロータリアン育成の目的もあり、視野が広く、公正で平等な精神の育成に役立つ活動といえます。

今般、コロナ渦で、活動がやや消極的な面が見えますが、持続可能な範囲で、連携をとれたらと思っています。



# 沼津西ロータリークラブ

奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

2021-2022 年度・クラブテーマ

## 「和衷協同 ニューロータリー」

会長 山本 宜司 / 幹事 宮島 賢次

第 1418 回 第 31 巻 20 号 2022 年 4 月 21 日  
例会プログラム■ 女性会員のための未来 Design セミナー ■  
参加報告 成田 みちよ 君

### 5 月のプログラム

1419 回 12:30 5 月 12 日(木)	アクアガーデン迎賓館 地区協議会報告 地区協議会参加者 理事会⑫
1420 回 12:30 5 月 19 日(木)	アクアガーデン迎賓館 ガバナー補佐期末訪問 太田 義隆ガバナー補佐
1421 回 12:30 5 月 26 日(木)	アクアガーデン迎賓館 「青少年の薬物乱用防止」について の講演 沼津警察署(予定)

例会場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37  
アクアガーデン迎賓館沼津  
TEL 055-920-5200事務局 久松会計事務所内  
TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600  
E-mail : numawestrc@gmail.com

例会日 毎週木曜日 12:30 点鐘

広報委員長 成田 みちよ / 編集者 成田 みちよ

## 会長挨拶

● 会長 山本 宜司 ●

皆さんこんにちは。

先週 4 月 15 日金曜日に富士ロゼシアター小ホールにて開催された富士山吉原ロータリークラブ(宮本正敏会長)主催のウクライナ人道支援チャリティーコンサートに妻と 2 人で行って来ました。小ホール収容人数 320 人席はすべて埋まりました。開演前から多くの方が並んで待っていました。正直こんなにも開演前から並ぶものなのかと思いました。

このチャリティーコンサートは、タイトル通りウクライナ人道支援なのでロシアがウクライナに軍事侵攻したのが 2 月 24 日、この企画が持ち上がったのが 3 月 11 日公共イメージ向上委員長からの提案で、理事会に承認されたのが 3 月 13 日だったそうです。それから約 1 か月で公共イメージ向上委員会と国際奉仕委員会を中心に準備がなされたようです。富士山吉原ロータリークラブは会員数 68 名一丸となって行動しているのが会場を見てわかりました。そこで思ったのが、RLI 研修 part II で学んだことです。効果的なリーダーシップ戦略シナリオです。プロジェクトの支援を得るために、クラブ理事会に対してどのように一席弁じるか。企画・立案・予算どのように議論されたのか気になりました。今回のチャリティーコンサートはチケット代 (3,000 円/人) 経費を除き会場募金も含めて全て人道支援に充てるそうです。そのうち 1/3 を国際ロータリークラブに残りの 2/3 をウクライナ大使館へ直接お渡しするそうです。

コンサートの中身ですが、一番良かったのは進行役の和久田恵子幹事が落ち着いた口調で曲の紹介や作曲者の気持ちになって曲が作られた経緯などを説明していただいたことです。隣の席の人もそう言っていました。第 2 部最後の曲 M.ムソルグスキー作曲 「キエフの大門」は 1240 年モンゴル帝国の軍勢に破壊され、1982 年に復元され、今ロシアに破壊されるかもしれない。ウクライナ首都キーウの歴史的背景を知ったうえで聞いてウクライナの現状を憂いました。

### 出席報告 会員数 27 名

例会	会員数	出席数	出席率
1418 回	25 名	22 名	88.00 %

### ● 欠席者 (3 名)

井上武雄、永井克彦、下田朗弘

### ● 他クラブへの出席者

土屋 昌之、渡邊 勝也(4/17 RLI ②)

## ● スマイル報告

- 1.久松 但、2.小野 洋子：誕生日のお祝いありがとうございます。
- 3.成田 みちよ、4.渡邊 勝也、5.小野 洋子：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
- 6.山本 宜司、7.鈴木 良則、8.下原 満知子：成田さん、本日の卓話をよろしくお願ひします。
- 9.成田 みちよ：本日の卓話、よろしくお願ひ致します。
- 10.杉山 恵嗣：先週、休会させていただきました。
- 11.本村 文一：所用により早退させていただきました。

## 幹事報告

### 1, 他クラブの例会変更等

今週はありません

### 2、報告・連絡事項

- ① ウクライナ災害救援基金について、先週までの個人寄付金とクラブからを合わせて地区の2620災害支援本部の口座に振り込みました。
- ② 最近欠席されています鈴木博行さんの近況報告をいたします。
- ③ 次週、次々週は休会ですのでお間違ひなきようお願いいたします。
- ④ 次回は例会後理事会がありますので理事各位は出席をお願いいたします。

## ★ 理事会報告 ★

### 1, 協議事項

- ① 5月8日(日)の千本浜清掃について  
奉仕プロジェクト委員長 杉山 恵嗣 君  
クラブ管理運営委員長 土屋 昌之 君  
・別紙計画書 → 承認  
・加藤学園インターアクトクラブ 15名参加予定  
・加藤学園には交通費を支給する(当日手渡し)  
・当日の参加者には飲料水(ペットボトル)を支給する  
・クラブ会員の参加者はメイクアップ対象とする



### 女性会員のための未来Design セミナー 参加報告 成田 みちよ 君

3月17日(木)山梨県甲府市に有りますSADOYA内フレンチレストラン レアル・ドールにて、11時より女性会員のための未来Designセミナーに参加させて頂きました報告をさせて頂きます。

今回開催されました女性会員のためのセミナーは RI 第2620 地区小林聰一郎ガバナーのたつての希望により実現したセミナーです。既にご存じかと思いますが世界中のロー

タリー会員数が約140万人いる中で、女性会員はわずか11万9600人。日本国内では8万4000人の女性会員が在籍しており、その内、第2620地区では214名おります。日頃、クラブ内の男性会員の中で少人数の女性会員の活動が薄く、最近ようやく女性の活躍をRC内でも観るようになりました。次年度はカナダ・オンタリオ州ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ会員のジェニファー・ジョーンズ氏が国際ロータリー初の女性会長とされます。マンクラブといわれるロータリークラブも女性会員が増えることにより、他クラブの女性会員同士の繋がりやコミュニケーションがしやすくなればロータリーのイメージも変わり、もっと女性の会員が増えやすくなるのでは?とセミナーの冒頭で小林ガバナーはおっしゃっていました。ランチタイム後、定刻13時より講師でお越しの、ジャーナリストであり、元AERA編集長の浜田敬子氏より「一歩踏み出せば自分も社会も変わる ~なぜ女性リーダーが必要なのか?~」という題材で、ご自身の職業体験を基に色々お話をして下さいました。

冒頭で、日本は女性リーダーが世界的に観ても圧倒的に少なく、また育つ土壌が不十分。政治家を観ても選挙で当選したものの内閣起用が少なく、中々キャリアを積めない日本社会が現状。また、キャリアのある女性とはかく男性受けが悪く、中々恋愛や結婚に結びつかない現状でも有ります。学歴に例えると東大や京大卒業の女性の結婚率が低く、現役中に合コンに参加しても、東大生女子など解ると嫌煙され彼氏が出来ないの、決して女の子からは東大生と絶対に言わないそうです。

何事にも女性を起用するに当たり、嫌いなことや苦手なことを事前に確認し、適材適所の起用を行う。やってみないと自信がつかないので、兎に角体験して貰う。自信のついた女性とはかく穏やかなリーダーになりやすい。(羊飼いのリーダーともいう)特にミレニウム・Z世代の若者に対して価値観の変化を自然と行えるので、丁寧なコミュニケーションを行いやすい。

1時間におよぶ浜田氏の講話後10分間の休憩をはさみグループ内でのディスカッションを行いました。終始、楽しく和やかな中で未来のRC女性会員増強の為の討議が行われました。大変よいセミナーだったと思います。次回もこの様な女性会員のためのセミナーが開催されるとの事でしたので、次回は是非、他の女性会員の皆様にもご参加頂きたいと思いました。皆様、参加させて頂きありがとうございました。

